

2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ 上場取引所 東
 コード番号 5832 URL <https://www.chugin-fg.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）加藤 貞則
 問合せ先責任者（役職名）経営企画部長（氏名）劔持 直紀 (TEL) 086-223-3110
 四半期報告書提出予定日 2023年11月24日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	88,355	—	15,036	—	10,436	—
2023年3月期中間期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 14,344百万円(—%) 2023年3月期中間期 —百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	56.89	56.81
2023年3月期中間期	—	—

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期中間期の計数及び対前年中間増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	10,311,848	538,224	5.2
2023年3月期	9,849,196	527,948	5.3

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 538,003百万円 2023年3月期 527,675百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	16.00	16.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期末までの計数は記載しておりません。

2. 2023年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社中国銀行が1株当たり14円の間配当を実施しており、当社の期末配当と合計した場合、年間配当金は1株当たり30円に相当します。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	167,200	△8.9	21,500	△27.3	15,000	△26.7	82.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、中間決算短信添付資料8ページ「2. (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期中間期	184,771,461株	2023年3月期	184,771,461株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	2,163,491株	2023年3月期	1,071,607株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2024年3月期中間期	183,428,213株	2023年3月期中間期	—株

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期中間期の計数は記載しておりません。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。
- ・当社は特定事業会社 (企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社) に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(参考) 中国銀行単体 中間財務諸表	9

[別添]

- 中間決算ハイライト
- 中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、連結経常収益は883億55百万円、連結経常費用は733億18百万円となりました。この結果、連結経常利益は150億36百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は104億36百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比4,627億円増加の10兆3,118億円、負債は前連結会計年度末比4,524億円増加の9兆7,736億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比103億円増加の5,382億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は事業性資金・個人向け貸出ともに増加し、前連結会計年度末比2,313億円増加の5兆7,870億円となりました。有価証券は、株価や内外金利動向等に配慮しつつ運用した結果、前連結会計年度末比475億円増加の2兆3,715億円となりました。預金および譲渡性預金は、法人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比1,274億円増加の8兆1,809億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の数値から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,510,394	1,591,566
コールローン	178,907	226,206
買入金銭債権	22,329	23,905
商品有価証券	2,023	1,702
金銭の信託	24,600	25,895
有価証券	2,324,053	2,371,587
貸出金	5,555,795	5,787,030
外国為替	14,742	11,253
リース債権及びリース投資資産	27,010	29,095
その他資産	157,594	211,662
有形固定資産	35,631	35,412
無形固定資産	1,712	1,889
退職給付に係る資産	-	636
繰延税金資産	17,594	17,292
支払承諾見返	31,110	33,794
貸倒引当金	△54,302	△57,083
資産の部合計	9,849,196	10,311,848
負債の部		
預金	7,898,033	7,955,371
譲渡性預金	155,489	225,572
コールマネー	179,987	169,751
売現先勘定	93,913	120,737
債券貸借取引受入担保金	423,430	493,266
コマーシャル・ペーパー	46,530	7,459
借入金	320,843	566,453
外国為替	492	280
社債	10,000	10,000
信託勘定借	8,496	8,793
その他負債	147,012	176,312
賞与引当金	1,547	1,522
役員賞与引当金	25	-
退職給付に係る負債	3,466	3,524
役員退職慰労引当金	49	48
睡眠預金払戻損失引当金	250	112
ポイント引当金	114	138
特別法上の引当金	7	7
繰延税金負債	449	477
支払承諾	31,110	33,794
負債の部合計	9,321,248	9,773,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	7,302	7,292
利益剰余金	479,276	486,774
自己株式	△1,000	△2,068
株主資本合計	501,579	507,998
その他有価証券評価差額金	34,234	18,752
繰延ヘッジ損益	△3,320	15,547
退職給付に係る調整累計額	△4,818	△4,294
その他の包括利益累計額合計	26,096	30,004
新株予約権	272	220
純資産の部合計	527,948	538,224
負債及び純資産の部合計	9,849,196	10,311,848

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	88,355
資金運用収益	59,161
(うち貸出金利息)	39,957
(うち有価証券利息配当金)	17,654
信託報酬	0
役務取引等収益	10,380
その他業務収益	14,411
その他経常収益	4,401
経常費用	73,318
資金調達費用	28,114
(うち預金利息)	4,857
役務取引等費用	1,280
その他業務費用	9,697
営業経費	28,442
その他経常費用	5,783
経常利益	15,036
特別利益	33
固定資産処分益	33
特別損失	128
固定資産処分損	68
減損損失	59
税金等調整前中間純利益	14,941
法人税、住民税及び事業税	5,866
法人税等調整額	△1,361
法人税等合計	4,505
中間純利益	10,436
非支配株主に帰属する中間純利益	-
親会社株主に帰属する中間純利益	10,436

中間連結包括利益計算書

	(単位：百万円)
	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	10,436
その他の包括利益	3,908
その他有価証券評価差額金	△15,482
繰延ヘッジ損益	18,867
退職給付に係る調整額	523
中間包括利益	14,344
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	14,344
非支配株主に係る中間包括利益	-

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,000	7,302	479,223	△1,000	501,526
会計方針の変更による累積的影響額			53		53
会計方針の変更を反映した当期首残高	16,000	7,302	479,276	△1,000	501,579
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,939		△2,939
親会社株主に帰属する中間純利益			10,436		10,436
自己株式の取得				△1,255	△1,255
自己株式の処分		△10		187	177
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△10	7,497	△1,067	6,419
当中間期末残高	16,000	7,292	486,774	△2,068	507,998

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	34,234	△3,320	△4,818	26,096	272	527,894
会計方針の変更による累積的影響額						53
会計方針の変更を反映した当期首残高	34,234	△3,320	△4,818	26,096	272	527,948
当中間期変動額						
剰余金の配当						△2,939
親会社株主に帰属する中間純利益						10,436
自己株式の取得						△1,255
自己株式の処分						177
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△15,482	18,867	523	3,908	△51	3,856
当中間期変動額合計	△15,482	18,867	523	3,908	△51	10,276
当中間期末残高	18,752	15,547	△4,294	30,004	220	538,224

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更)

当社の連結子会社である中銀リース株式会社は、割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準について、従来より、「リース業における金融商品会計基準適用に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」(業種別監査委員会報告第19号 2000年11月14日)に基づき、割賦債権と繰延割賦未実現利益を両建計上し、割賦売上高と割賦売上原価を両建計上する処理を行ってまいりましたが、2023年4月1日にリースシステムを変更したことに伴い、経済実態をより適切に財務諸表に反映させることが可能となったことから、当中間連結会計期間より、元本相当額を割賦債権に、利息相当額を売上高に計上する方法に変更しており、当該変更は遡及適用しております。

また、販売型割賦に含まれる利息相当額の計上方法については、従来、定額法を採用しておりましたが、今回のシステム変更に伴い、当中間連結会計期間より、原則的な方法である利息法に変更しております。

当該会計方針の変更に伴い、前連結会計年度については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「その他資産」が482百万円減少、「その他負債」が560百万円減少、「繰延税金負債」が25百万円増加、「利益剰余金」が53百万円増加しております。

なお、前中間連結累計期間の中間連結損益計算書に与える影響については、当社が2022年10月3日に設立された会社であり比較情報がないため、記載を省略しております。

(参考) 中国銀行単体 中間財務諸表

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,510,289	1,591,447
コールローン	178,907	226,206
買入金銭債権	19,602	21,177
商品有価証券	2,023	1,702
金銭の信託	20,000	19,895
有価証券	2,319,209	2,366,218
貸出金	5,566,442	5,799,960
外国為替	14,742	11,253
その他資産	137,820	194,260
その他の資産	137,820	194,260
有形固定資産	33,427	32,954
無形固定資産	1,568	1,739
前払年金費用	4,428	4,555
繰延税金資産	14,390	13,632
支払承諾見返	31,110	33,794
貸倒引当金	△50,496	△53,235
資産の部合計	9,803,468	10,265,565
負債の部		
預金	7,915,268	7,974,831
譲渡性預金	163,489	234,472
コールマネー	179,987	169,751
売現先勘定	93,913	120,737
債券貸借取引受入担保金	423,430	493,266
コマーシャル・ペーパー	46,530	7,459
借入金	312,605	558,897
外国為替	492	280
社債	10,000	10,000
信託勘定借	8,496	8,793
その他負債	127,857	154,244
未払法人税等	4,169	3,733
リース債務	1,367	1,258
その他の負債	122,320	149,252
賞与引当金	1,356	1,329
退職給付引当金	680	988
睡眠預金払戻損失引当金	250	112
ポイント引当金	79	98
支払承諾	31,110	33,794
負債の部合計	9,315,547	9,769,056

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,286	6,286
資本準備金	6,286	6,286
利益剰余金	437,260	442,795
利益準備金	15,149	15,149
その他利益剰余金	422,110	427,646
固定資産圧縮積立金	535	535
別途積立金	383,600	383,600
繰越利益剰余金	37,975	43,510
株主資本合計	458,695	464,231
その他有価証券評価差額金	32,545	16,729
繰延ヘッジ損益	△3,320	15,547
評価・換算差額等合計	29,225	32,276
純資産の部合計	487,921	496,508
負債及び純資産の部合計	9,803,468	10,265,565

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	82,338	79,483
資金運用収益	42,783	59,133
(うち貸出金利息)	26,758	39,983
(うち有価証券利息配当金)	14,624	17,617
信託報酬	0	0
役務取引等収益	10,560	11,181
その他業務収益	11,085	4,684
その他経常収益	17,908	4,483
経常費用	63,113	66,499
資金調達費用	8,205	28,102
(うち預金利息)	1,252	4,858
役務取引等費用	1,317	1,280
その他業務費用	24,228	4,790
営業経費	25,824	26,823
その他経常費用	3,537	5,502
経常利益	19,225	12,984
特別利益	39	43
固定資産処分益	39	33
株式報酬受入益	-	9
特別損失	118	128
固定資産処分損	63	68
減損損失	54	59
税引前中間純利益	19,146	12,899
法人税、住民税及び事業税	5,391	4,394
法人税等調整額	82	△529
法人税等合計	5,473	3,864
中間純利益	13,672	9,035

2023年度中間 決算ハイライト



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

ちゅうぎんフィナンシャルグループ 連結業績推移

2023.5.12 公表利益

(億円)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
	中間	中間	中間	中間	前年比	公表比
連結粗利益	425	430	335	448	113	-
(債券関係損益除く)	417	434	489	461	28	-
資金利益	300	309	340	310	30	-
役務取引等利益	70	81	85	91	5	-
その他業務利益	54	39	90	47	137	-
うち、債券関係損益	8	4	153	12	141	-
経費 ()	285	279	274	284	9	-
与信費用 ()	35	20	16	38	22	-
株式関係損益	9	15	157	16	141	-
その他	6	6	2	8	10	-
経常利益	119	152	199	150	49	32
特別損益	1	4	0	0	0	-
親会社株主に帰属する中間純利益	82	101	139	104	35	22

親会社株主に帰属する中間純利益は104億円

- ・中国銀行における外貨調達コストの増加や貸出金残高増加に伴う与信費用の増加等を主因に前年比減益。
- ・一方で、(銀行以外の)グループ会社収益が堅調に推移したこと、また中国銀行においても計画以上に有価証券のポートフォリオ改善を進めたことから、公表比 + 22億円と高い進捗で推移。

中国銀行 単体 (億円)	2023年度		
	中間	前年比	年度進捗率
コア業務粗利益	421	39	54%
資金利益	310	35	53%
役務利益	99	7	55%
その他業務利益	11	10	85%
経費()	260	7	48%
OHR	61.9%	6.9 pt	-
コア業務純益	160	47	69%
除く投信解約損益	160	27	69%
与信費用()	36	23	52%
有価証券関係損益	3	1	13%
その他	1	8	-
経常利益	129	62	70%
中間純利益	90	46	70%

コア業務純益

- ・前年比では、外貨調達コストの増加や前年の投信解約益計上の剥落による資金利益の減少を主因に、コア業務純益は 47億円（投信解約除く 27億円）
- ・年度進捗率では、貸出金残高の増加や有価証券ポートフォリオ改善による資金利益の増加、役務利益の好調な伸びなどにより、**69%と高い進捗率で推移**。

与信費用

- ・貸出金残高の積上げを主因として一般貸倒引当金が増加し、与信費用は前年比 + 23億円。

有価証券関係損益

- ・引続き、ポートフォリオ改善を実施。

(2023/9末)

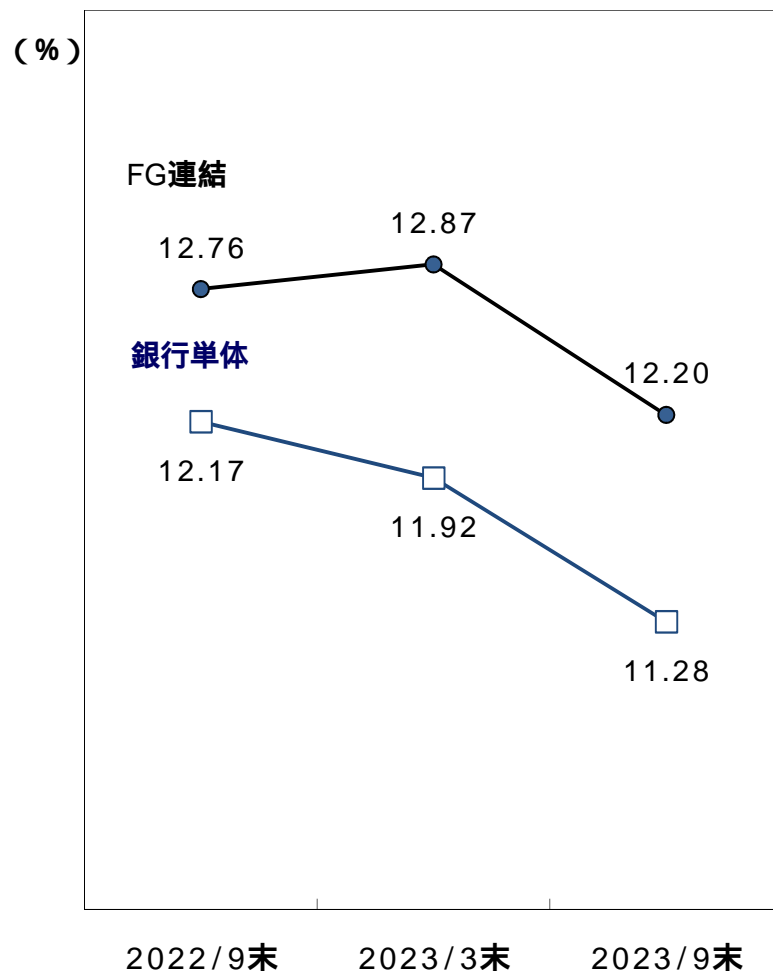
- 邦貨債券デュレーション4.8年（前年比 1.0年）
- 外貨債券デュレーション1.6年（前年比 1.8年）

決算概要 - グループ会社の状況（銀行除く） -

グループ会社 (億円)	経常利益	前年比	純利益	前年比
リース	1.8	0	1.7	0.1
カード	1.4	0.8	0.8	0.8
ヒューマンイノベーションズ（職業紹介）	0	0.1	0	0.1
キャピタルパートナーズ（ファンド運営・管理）	0.2	0.1	0.1	0.1
Cキューブ・コンサルティング（DX・SX等コンサル）	0	1	0	1
エナジー（再エネ発電など脱炭素支援）'23/4開始	0.1		0.1	
証券	4.1	1.9	3.1	1.6
アセットマネジメント	0.8	0.2	0.5	0.2
事務センター	0.1	0	0.1	0
CBS（銀行関連事務受託）	0.8	0	0.5	0
保証	9.5	1.2	6.2	0.6

自己資本の状況

【自己資本比率の推移】



【自己資本 (FG連結) の状況】

(億円)	2023/3期	2023/9期	対比
総自己資本	5,307	5,405	98
うち、普通株式等Tier1	5,214	5,307	93
うち、有価証券評価差額金等	260	300	40
リスク・アセット等	41,231	44,281	3,050
信用リスク	39,598	42,625	3,027
オペレーショナル・リスク	1,632	1,655	23

【その他のバーゼル規制】

	2023/3期	2023/9期	< 規制水準 >
連結 レバレッジ比率	6.03%	5.88%	3%以上
連結 流動性カバレッジ比率(LCR)	209.0%	174.7%	100%以上

- ・着実な利益の積み上がりなどにより、総自己資本は前期末対比 + 98億円。
- ・地元事業性資金や個人ローン等の貸出金増強によりリスクアセットは前期末対比 + 3,050億円となり総自己資本比率は低下。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結 (億円)	2023年度		
	予想	前年比	中間時点の 年度進捗率
連結経常利益	215	80	70%
親会社株主に帰属する当期純利益	150	54	69%

< 参考：中国銀行単体 >

コア業務粗利益	774	93	54%
経費 ()	542	29	48%
コア業務純益	232	122	69%
うち 与信費用 ()	69	19	52%
うち 有価証券関係損益	23	40	13%
経常利益	184	91	70%
当期純利益	128	65	70%

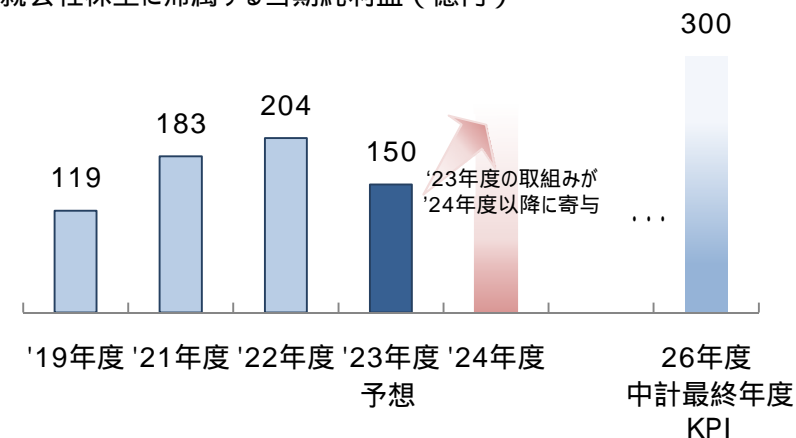
業績予想

中国銀行を中心に高い進捗率で推移しているが、
通期の業績予想は期初計画を据置とする。

- ・ イノベーション関連の戦略投資や各種施策投資の更なる加速
- ・ 今後の資金利益増強に向けた貸出金の積上げと、それに伴う一般貸倒引当金の増加
- ・ マーケット動向を踏まえた機動的な有価証券ポートフォリオの改善など

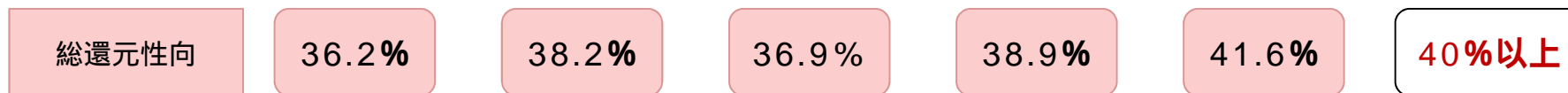
利益の推移と目標 (KPI)

親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)

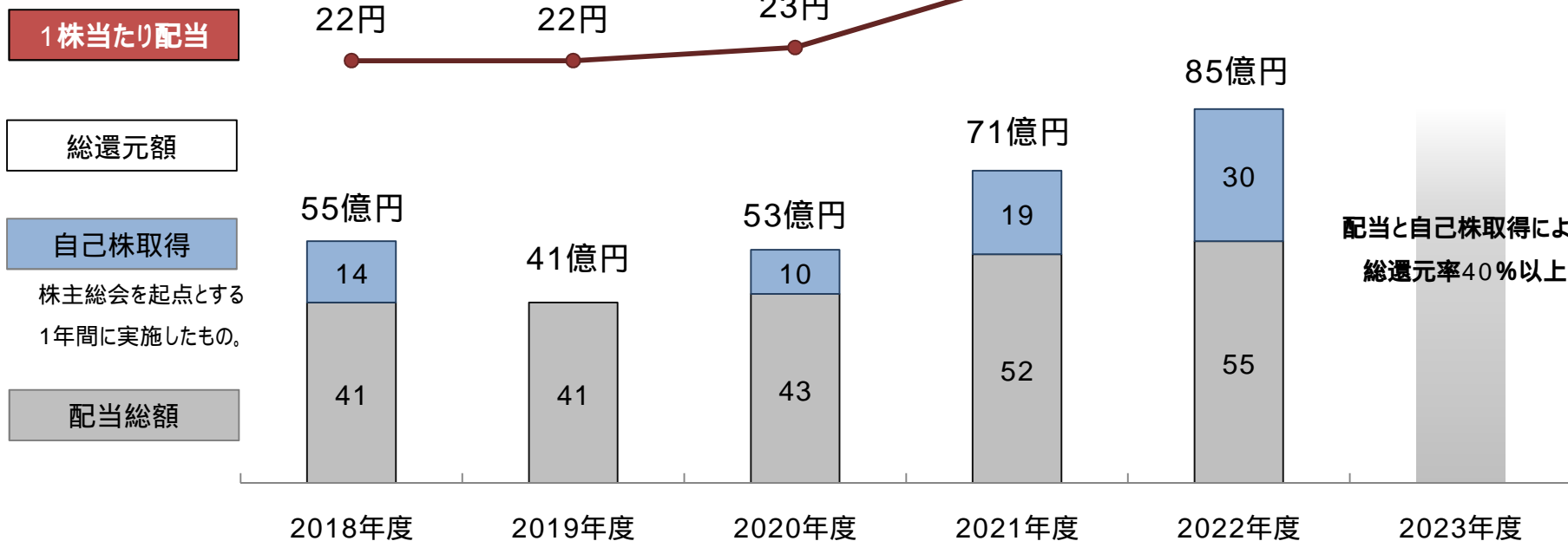


【2023年度還元方針】 配当と自己株取得による総還元率40%以上（連結ベース）

- 安定的・継続的な配当の拡大と機動的な自社株取得の実施による株主還元の充実 -



'19年度まで：中国銀行単体利益ベース
 '20年度以降：中国銀行連結利益ベース
 '22年度以降：ちゅうぎんFG連結利益ベース



・2022年度は、配当と自己株取得による総還元率41.6%。（自己株取得30億円のうち20億円は'23/7より取得）
 ・2023年度より、総還元率の目安を35%以上 **40%**以上に引き上げ。株主還元の一層の強化を図る。

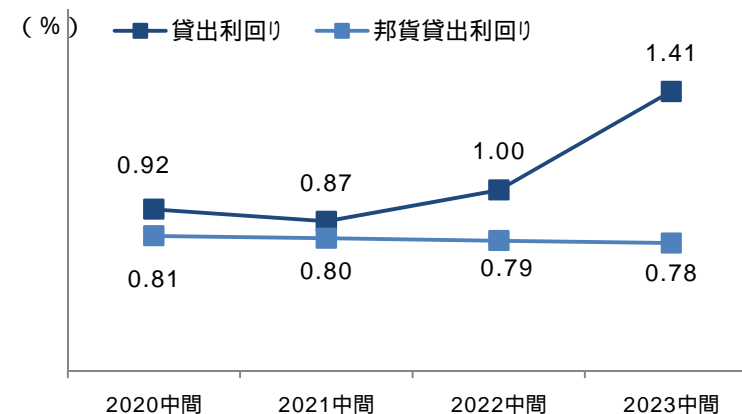
銀行単体の計数

資金利益

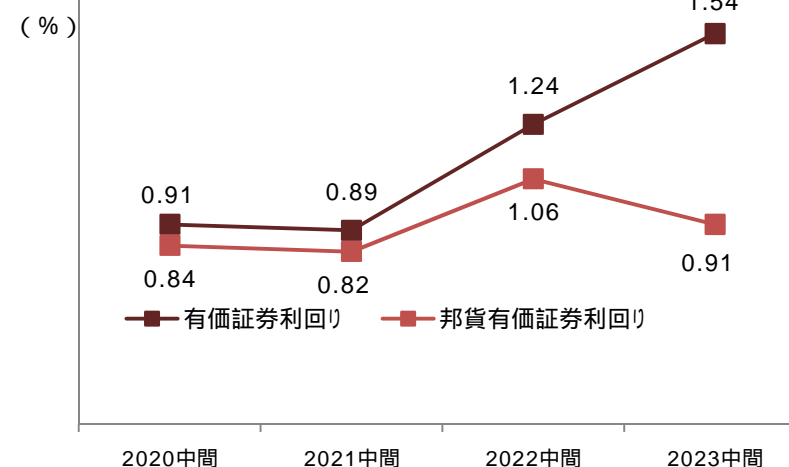
【資金利益の内訳】

(億円)	2022年度 中間	2023年度 中間	前年比
資金利益	345	310	35
邦貨資金利益	294	273	21
うち、貸出金利息	189	197	8
うち、有価証券利息	107	85	21
うち、投資信託解約損益	19	0	19
外貨資金利益	50	36	15
運用収益	122	302	180
調達コスト()	72	266	194
その他業務利益	22	11	10
うち、外貨調達コスト()	0	0	0
(参考)			
+ 資金利益(実質)	345	309	36

【貸出利回り】



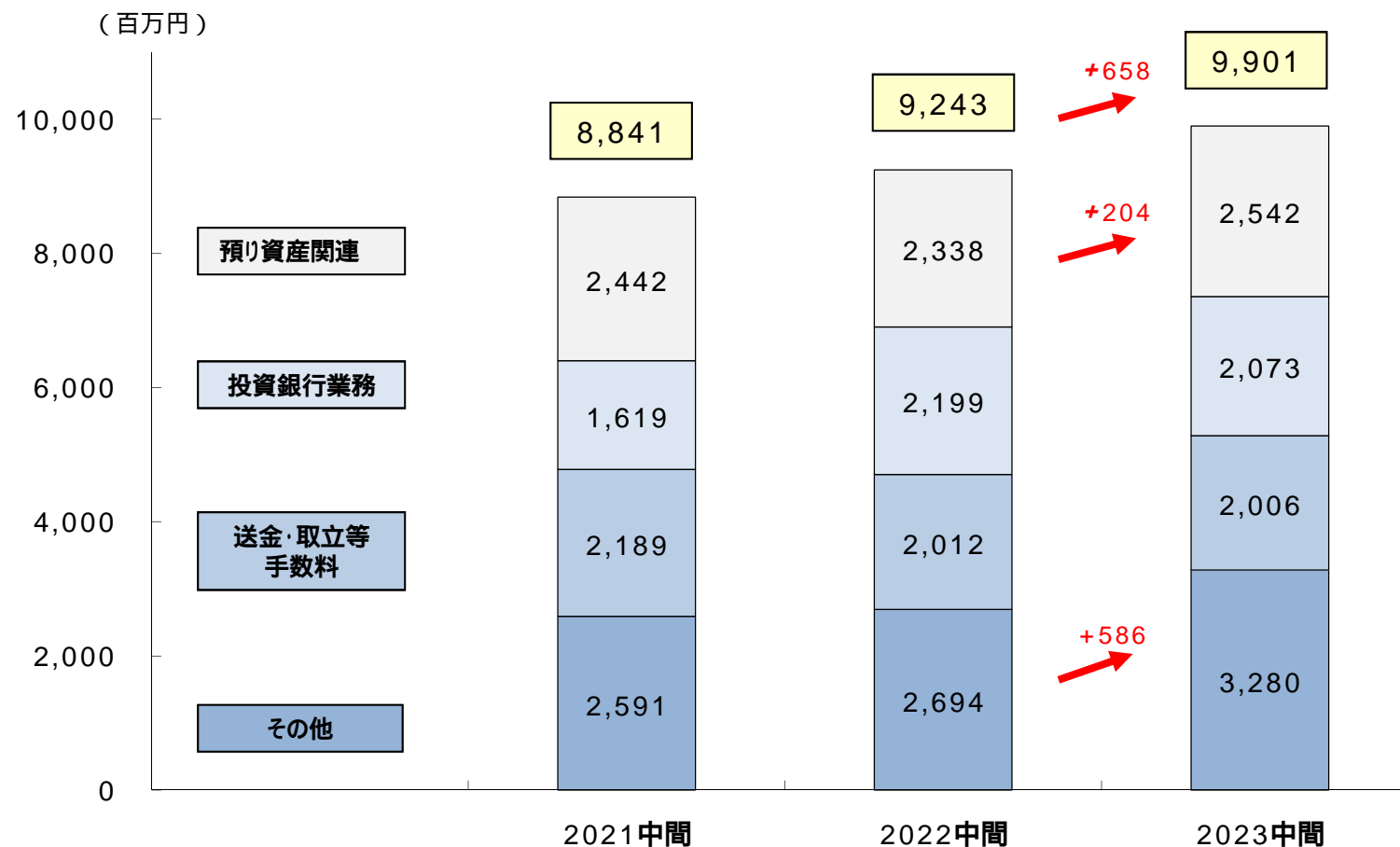
【有価証券利回り】



- ・邦貨資金利益 貸出金は堅調な平残の増加を反映して前年比 + 8 億円。有価証券は前年の投資信託解約益 (19億円) の剥落により前年比 21 億円。
- ・外貨資金利益 海外金利の急騰を受けた調達コストの上昇により前年比 15 億円。

役務利益

【役務利益 推移】



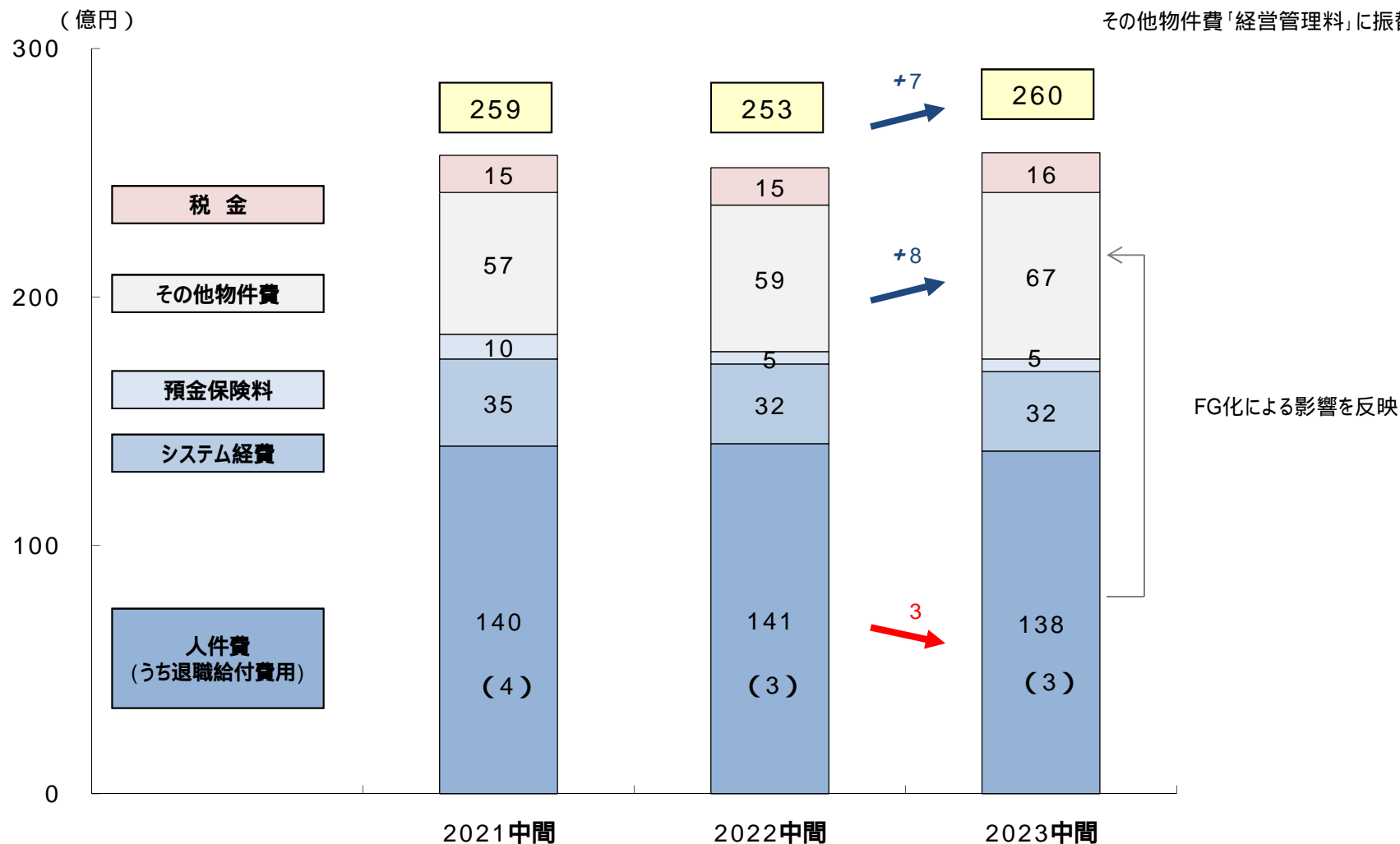
: 預り4商品（投信・保険・公共債・金融商品仲介）+ 相続関連業務

- ・役務利益は9,901百万円と前年比 + 658百万円の増加。
- ・預り資産関連収益が好調に推移していることに加え、「その他」項目では住宅ローン取扱手数料の増加等が寄与。

経費

【経費 推移】

人件費のうちFG兼務分約5億円が
 その他物件費「経営管理料」に振替

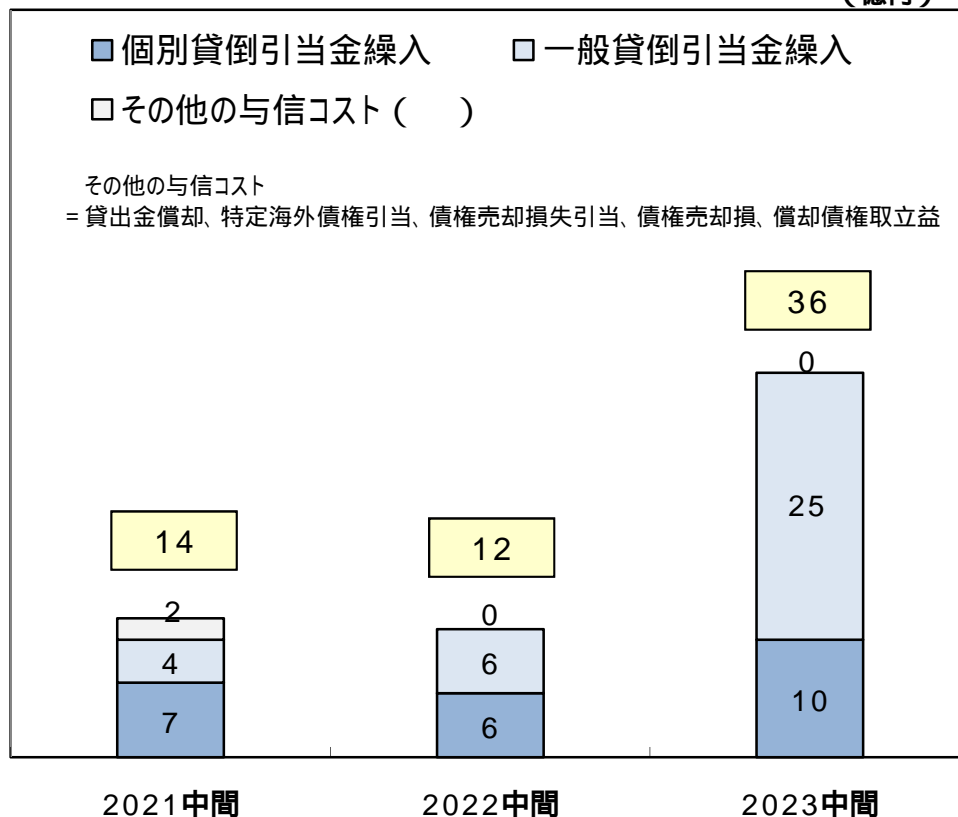


- ・経費は前年比 + 7億円の260億円。
 「その他物件費」増加の主な要因はFGへの経営管理料支払（FG連結では相殺）。
- ・人的投資（賞与、ベースアップ等）やDX投資を行いつつ、経常的なコストは削減を進め経費全体をコントロール。

与信コストの推移・不良債権の状況

【与信コスト 推移】

(億円)



その他の与信コスト
= 貸出金償却、特定海外債権引当、債権売却損失引当、債権売却損、償却債権取立益

2021中間

2022中間

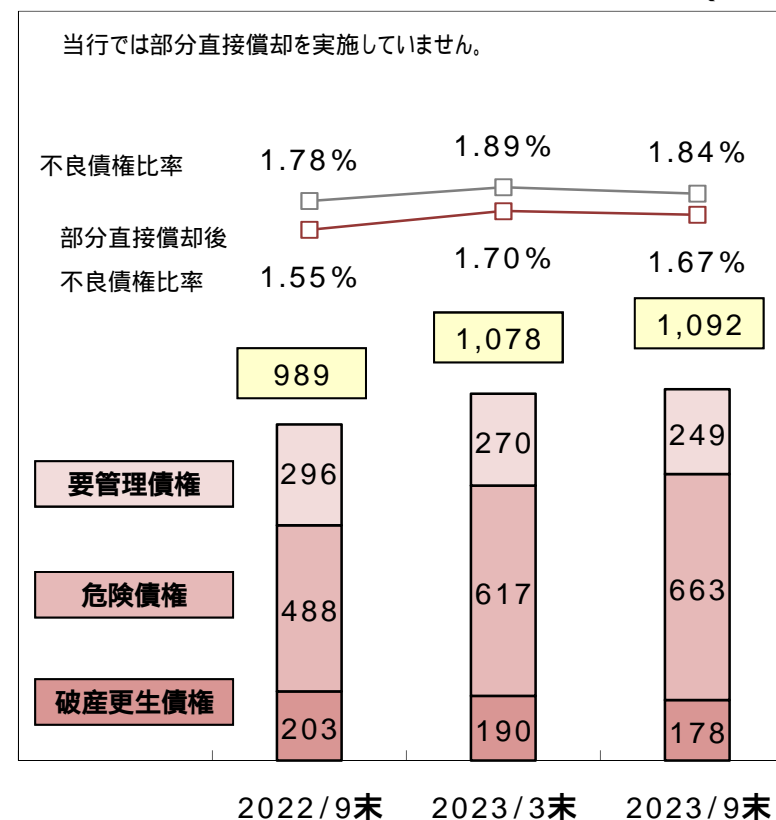
2023中間

一般貸倒引当金の算定方法

- ・3年間を1算定期間とし、各貸倒実績率から予想損失率を算出。(各算定期間は半年ずらし)
- ・予想損失率は、「直近3算定期間平均」、「直近5算定期間平均」、「2008/9期を期首とした長期平均」のいずれか高いものを使用。(2022/9期より変更)
- ・「正常先」、「要注意先」債権については、貸出債権の平均残存年数を考慮した調整を行っている。

【不良債権の状況 (金融再生法開示債権)】

(億円)



2022/9末

2023/3末

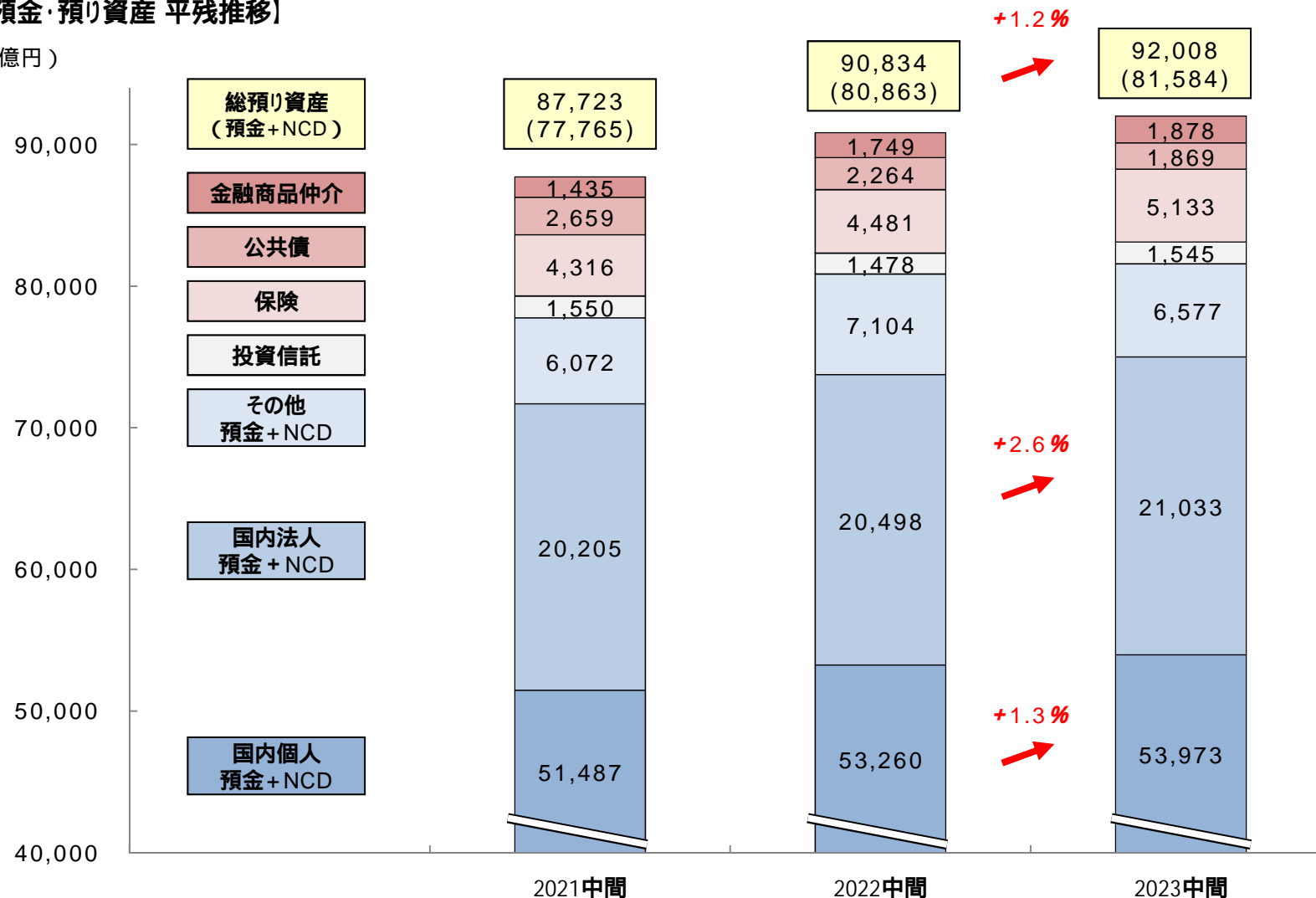
2023/9末

- ・与信コストは前年比 + 23億円の36億円。貸出金残高の積上げに伴う一般貸倒引当金の増加が主因。
- ・不良債権比率は引続き低水準 (1%台) を維持。

主要勘定 - 預金・預り資産 -

【預金・預り資産 平残推移】

(億円)

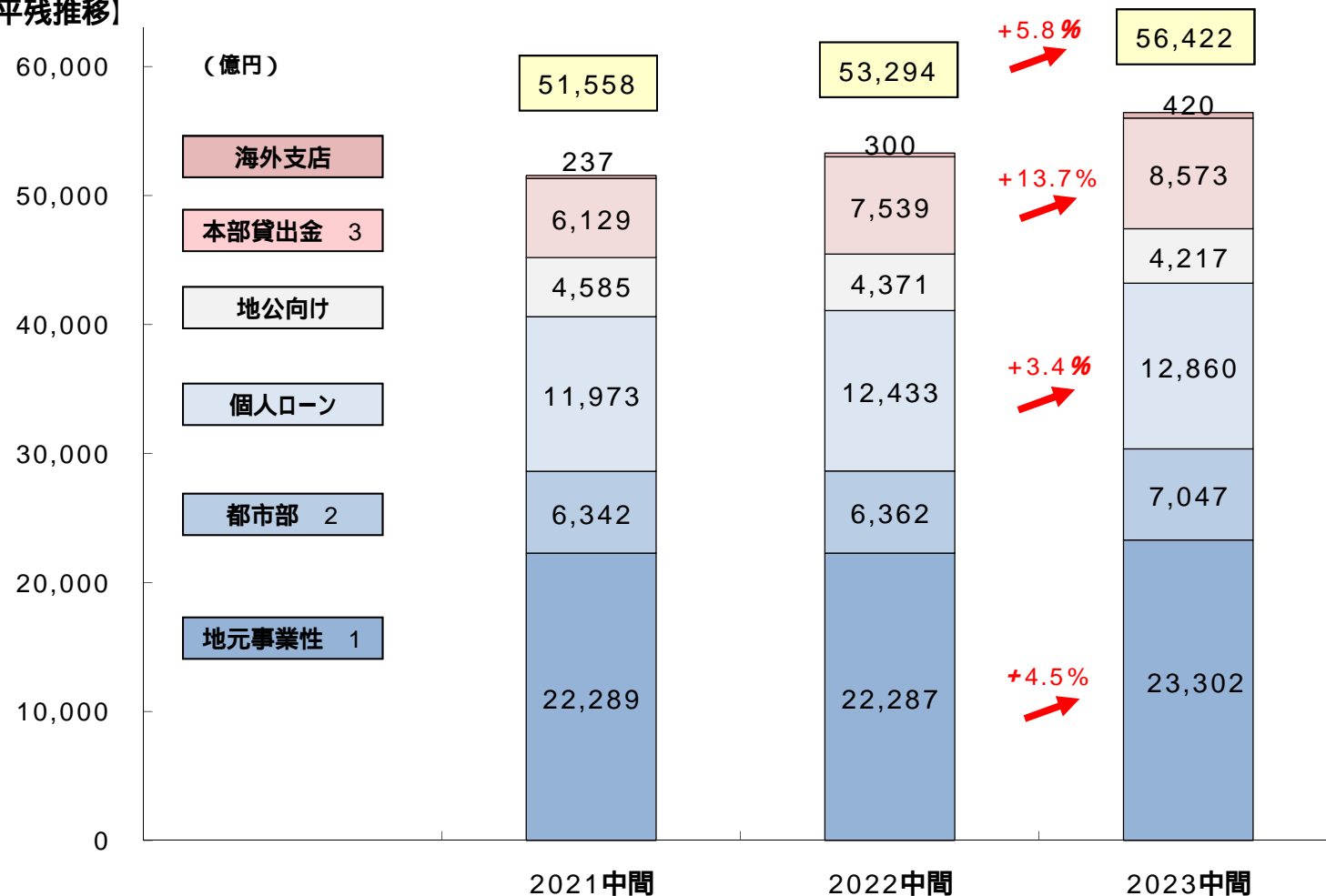


金融商品仲介は取得価額ベース。公共債は額面ベース。保険は解約を考慮したベース。投資信託（確定拠出年金含む）は純資産ベース。

・預金+NCDは、コロナ禍での手元資金確保や費消の抑制等は収まりつつあるが個人・法人とも着実に増加。

主要勘定 - 貸出金 -

【貸出金 平残推移】

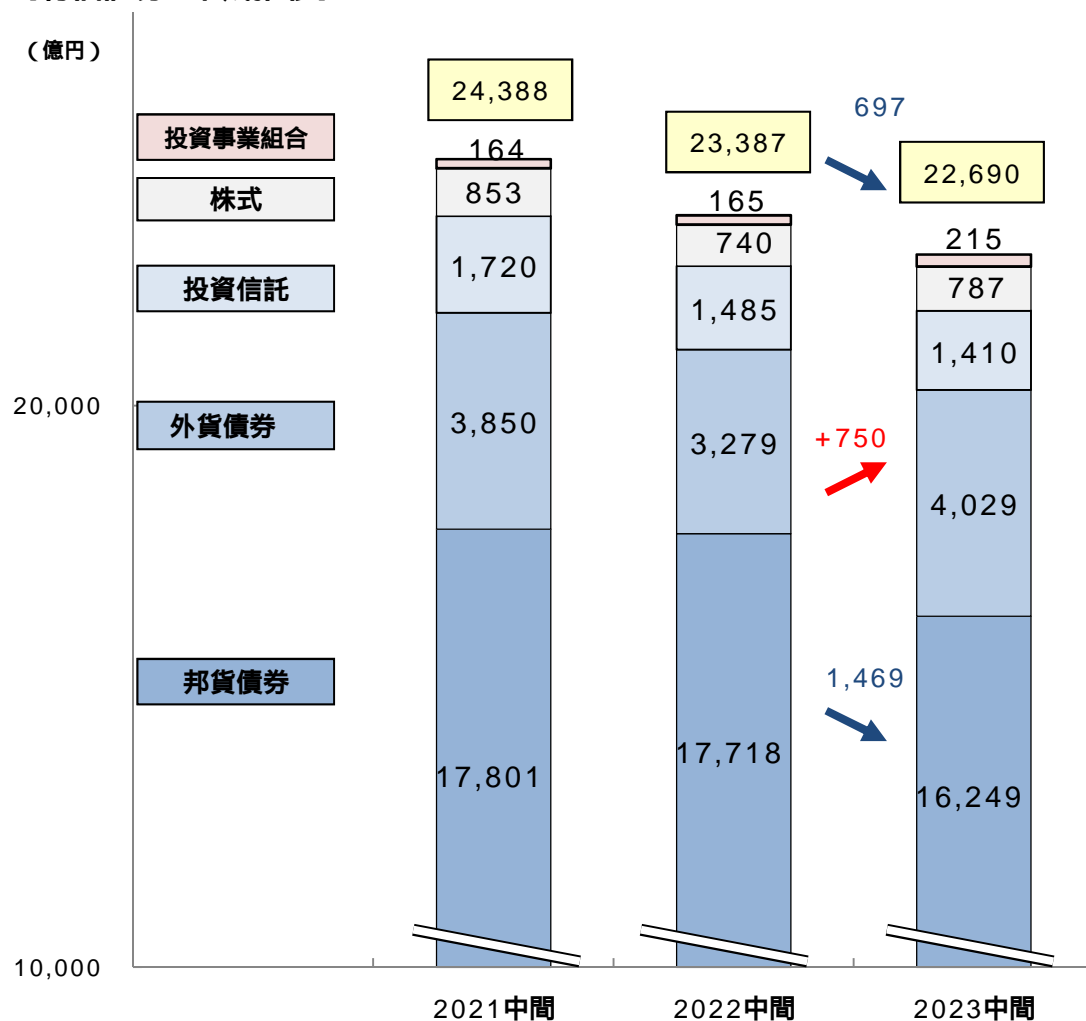


1 地元：東京・大阪以外の地区 2 都市部：東京・大阪 3 本部貸出金：非日系・SFセンター

- ・貸出金総体で年率5.8%の増加。
- ・地域シェア拡大に向けた営業活動強化により地元事業性は年率4.5%の伸び。サステナブルファイナンスへも積極的に取り組み。
- ・住宅ローンを中心に個人ローンについても堅調に推移。

主要勘定 - 有価証券 -

【有価証券 平残推移】



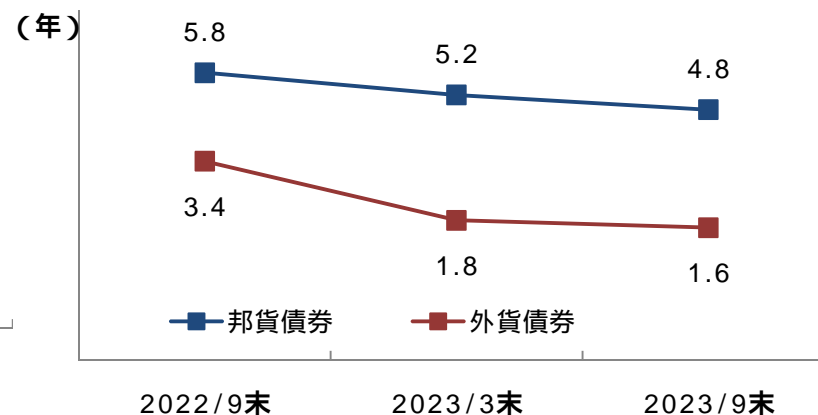
【評価損益】

(億円)	2022/9末	2023/3末	2023/9末	前期末比
合計	413	462	231	231
満期保有目的	1	1	2	3
其他有価証券	411	461	233	228
うち株式	362	392	524	132
うち投信	328	259	341	82
うち外貨債券	195	117	259	142
うち邦貨債券	77	66	368	302

<参考> アセットスワップの評価損益

外貨金利スワップ		12	105	117
邦貨金利スワップ	30	26	119	145

【債券デュレーション】



- ・邦貨債券の減少を主因に、有価証券平残は前年比 697億円。
- ・金融政策正常化も見据えつつ、足元では金利リスク量削減を実施し邦貨・外貨ともにデュレーション短縮。

2024年3月期第2四半期 (中間) 決算説明資料

【目次】

(1)2024年3月期第2四半期 (中間) 決算の概況

1. 損益状況【連結・単体】
2. 業務純益【単体】
3. 有価証券関係損益【単体】
4. ROE【単体】
5. 利鞘【単体】
6. 有価証券の評価損益【連結・単体】
7. 自己資本比率（国際統一基準）等の状況

(2)預金・貸出金等の状況

1. 預金・貸出金及び有価証券の残高
2. 預り資産残高
3. 消費者ローン残高
4. 中小企業等貸出比率
5. 業種別貸出状況等
6. 海外向け貸出状況等
7. 開示債権の状況
8. 保全状況

※【連結】は、ちゅうぎんフィナンシャルグループの連結計数を表示しております。
【単体】は、中国銀行の単体計数を表示しております。

(1)2024年3月期第2四半期(中間)決算の概況

1. 損益状況

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円)

	No	2024年3月期			2023年3月期
		第2四半期	前年同期比	増減率	第2四半期
経常収益	1	88,355	△1,274	△1.4%	89,629
連結粗利益 (3+4+5)	2	44,865	11,269	33.5%	33,596
資金利益	3	31,051	△3,008	△8.8%	34,059
役務取引等利益	4	9,100	506	5.8%	8,594
その他業務利益	5	4,713	13,770	-	△9,057
経費(△)	6	28,442	946	3.4%	27,496
貸倒償却引当費用(△)	7	3,874	2,176	128.1%	1,698
個別貸倒引当金繰入額	8	1,253	367	41.4%	886
一般貸倒引当金繰入額	9	2,621	1,811	223.5%	810
債権売却損	10	-	△1	-	1
償却債権取立益	11	16	△14	△46.6%	30
株式関係損益	12	1,646	△14,119	△89.5%	15,765
その他の経常損益	13	825	1,046	-	△221
経常利益 (2-6-7+11+12+13)	14	15,036	△4,939	△24.7%	19,975
特別利益	15	33	△6	△15.3%	39
特別損失(△)	16	128	9	7.5%	119
うち固定資産減損損失	17	59	5	9.2%	54
税金等調整前中間純利益 (14+15-16)	18	14,941	△4,954	△24.9%	19,895
法人税、住民税及び事業税(△)	19	5,866	△40	△0.6%	5,906
法人税等調整額(△)	20	△1,361	△1,390	-	29
中間純利益 (18-19-20)	21	10,436	△3,517	△25.2%	13,953
非支配株主に帰属する中間純利益	22	-	-	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益 (21-22)	23	10,436	△3,517	△25.2%	13,953

中間純利益 (23)	24	10,436	△3,517	△25.2%	13,953
その他の包括利益	25	3,908	38,217	-	△34,309
その他有価証券評価差額金	26	△15,482	22,163	-	△37,645
繰延ヘッジ損益	27	18,867	15,832	521.6%	3,035
退職給付に係る調整額	28	523	222	73.7%	301
中間包括利益 (24+25)	29	14,344	34,699	-	△20,355
親会社株主に係る中間包括利益	30	14,344	34,699	-	△20,355
非支配株主に係る中間包括利益	31	-	-	-	-

(注) 1. 当社は、2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期の連結計数はありませんが、中国銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

2. 2023年3月期第2四半期については、会計方針の変更(割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更)による遡及適用後の数値を記載しております。

(連結対象会社数)

	2023年9月期	2023年3月期	対比
連結子会社数	12	11	1
持分法適用会社数	0	0	-

(注) 2023年4月3日付で株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズの100%出資により、株式会社ちゅうぎんエナジーを新規設立し、当社の連結子会社としております。

【中国銀行単体】

(百万円)

	No	2024年3月期			2023年3月期
		第2四半期	前年同期比	増減率	第2四半期
経常収益	1	79,483	△2,855	△3.4%	82,338
業務粗利益 (4+5+6)	2	40,830	10,148	33.0%	30,682
コア業務粗利益 (除く債券関係損益) (2-7)	3	42,110	△3,935	△8.5%	46,045
資金利益	4	31,035	△3,545	△10.2%	34,580
役務取引等利益	5	9,901	658	7.1%	9,243
その他業務利益	6	△106	13,036	-	△13,142
債券関係損益	7	△1,279	14,083	-	△15,362
債券関係損益除くその他業務利益	8	1,173	△1,047	△47.1%	2,220
国内業務粗利益 (除く債券関係損益)	9	36,456	△2,570	△6.5%	39,026
資金利益	10	36,293	△1,200	△3.2%	37,493
資金利益	11	26,788	△1,668	△5.8%	28,456
役務取引等利益	12	9,564	588	6.5%	8,976
その他業務利益 (うち債券関係損益)	13	103	△1,489	△93.5%	1,592
(うち債券関係損益)	14	163	△1,369	△89.3%	1,532
国際業務粗利益 (除く債券関係損益)	15	4,374	12,718	-	△8,344
資金利益	16	5,817	△2,734	△31.9%	8,551
資金利益	17	4,246	△1,877	△30.6%	6,123
役務取引等利益	18	337	71	26.6%	266
その他業務利益 (うち債券関係損益)	19	△209	14,526	-	△14,735
(うち債券関係損益)	20	△1,442	15,453	-	△16,895
経費 (除く臨時処理分) (△)	21	26,069	739	2.9%	25,330
人件費	22	13,887	△216	△1.5%	14,103
物件費	23	10,562	887	9.1%	9,675
税金	24	1,618	67	4.3%	1,551
実質業務純益 (一般貸引繰入前) (2-21)	25	14,761	9,410	175.8%	5,351
コア業務純益 (除く債券関係損益) (3-21)	26	16,040	△4,674	△22.5%	20,714
コア業務純益 (除く投信解約損益)	27	16,040	△2,702	△14.4%	18,742
①一般貸倒引当金繰入 (△)	28	2,568	1,916	293.8%	652
業務純益 (25-28)	29	12,193	7,494	159.4%	4,699
うち債券関係損益	30	△1,279	14,083	-	△15,362
臨時損益 (35+36+39-32)	31	791	△13,734	△94.5%	14,525
②不良債権処理額 (△)	32	1,059	398	60.2%	661
個別貸倒引当金繰入額	33	1,059	398	60.2%	661
(貸倒償却引当費用①+②) (△)	34	3,627	2,314	176.2%	1,313
償却債権取立益	35	16	△14	△46.6%	30
株式関係損益	36	1,645	△14,119	△89.5%	15,764
株式等売却益	37	2,807	△14,342	△83.6%	17,149
株式等売却損 (△)	38	1,161	△223	△16.1%	1,384
その他臨時損益	39	188	795	-	△607
経常利益 (29+31)	40	12,984	△6,241	△32.4%	19,225
特別利益	41	43	4	10.2%	39
特別損失 (△)	42	128	10	8.4%	118
うち固定資産減損損失	43	59	5	9.2%	54
税引前中間純利益 (40+41-42)	44	12,899	△6,247	△32.6%	19,146
法人税、住民税及び事業税 (△)	45	4,394	△997	△18.4%	5,391
法人税等調整額 (△)	46	△529	△611	-	82
中間純利益 (44-45-46)	47	9,035	△4,637	△33.9%	13,672
与信コスト (△は戻入) (28+32-35)	48	3,610	2,327	181.3%	1,283

2. 業務純益 【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
(1) 実質業務純益	14,761	9,410	5,351
職員一人当たり(千円)	5,438	3,511	1,927
(2) 業務純益	12,193	7,494	4,699
職員一人当たり(千円)	4,492	2,800	1,692

3. 有価証券関係損益 【中国銀行単体】

(百万円)

	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
債券関係損益	△1,279	14,083	△15,362
売却益	3,457	△5,360	8,817
償還益	40	-	40
売却損	4,577	△19,631	24,208
償還損	194	194	-
償却	4	△8	12

株式関係損益	1,645	△14,119	15,764
売却益	2,807	△14,342	17,149
売却損	1,161	△223	1,384

4. ROE 【中国銀行単体】

(%)

	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
実質業務純益ベース	5.98	3.92	2.06
業務純益ベース	4.94	3.13	1.81
当期純利益ベース	3.66	△1.61	5.27

5. 利鞘 【中国銀行単体】

(%)

全店	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.28	0.35	0.93
(イ) 貸出金利回	1.41	0.41	1.00
(ロ) 有価証券利回	1.54	0.30	1.24
(2) 資金調達原価 (B)	1.15	0.44	0.71
(イ) 預金等利回	0.11	0.08	0.03
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.13	△0.09	0.22

(%)

国内業務	2024年3月期 第2四半期		2023年3月期 第2四半期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.66	△0.02	0.68
(イ) 貸出金利回	0.78	△0.01	0.79
(ロ) 有価証券利回	0.90	△0.11	1.01
(2) 資金調達原価 (B)	0.59	0.03	0.56
(イ) 預金等利回	0.00	△0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	△0.05	0.12

6. 有価証券の評価損益

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(億円)

	2023年9月末					2023年3月末			
	連結貸借対照表 計上額	評価損益	評価損益			連結貸借対照表 計上額	評価損益		
			前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	391	△2	△3	0	2	132	1	1	-
その他有価証券	23,084	272	△223	1,000	728	22,908	495	875	380
株式	1,384	560	137	570	10	1,134	423	444	20
債券	15,868	△368	△302	20	388	16,427	△66	89	155
その他	5,831	79	△58	409	329	5,346	137	341	204
合計	23,476	269	△227	1,000	731	23,041	496	876	380

(注)

1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。
2. 「子会社・関連会社株式」については、時価のあるものではありません。

【中国銀行単体】

(億円)

	2023年9月末					2023年3月末			
	貸借対照表 計上額	評価損益	評価損益			貸借対照表 計上額	評価損益		
			前期比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	391	△2	△3	0	2	132	1	1	-
その他有価証券	23,034	233	△228	962	728	22,863	461	842	380
株式	1,343	524	132	534	10	1,098	392	413	20
債券	15,863	△368	△302	20	388	16,422	△66	89	155
その他	5,827	77	△58	407	329	5,342	135	340	204
合計	23,426	231	△231	962	731	22,996	462	843	380

(注)

1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。
2. 「子会社・関連会社株式」については、時価のあるものではありません。

7. 自己資本比率 (国際統一基準) 等の状況

「自己資本比率 (国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (2006年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

なお、当社は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(単位：億円)

	2023年9月期			2023年3月期	2022年9月期
		2023/3比	2022/9比		
(1)連結総自己資本比率 (4)÷(7)	12.20%	△0.67%	△0.56%	12.87%	12.76%
(2)連結Tier1比率 (5)÷(7)	11.98%	△0.66%	△0.52%	12.64%	12.50%
(3)連結普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	11.98%	△0.66%	△0.52%	12.64%	12.50%
(4)連結における総自己資本の額	5,405	98	268	5,307	5,137
(5)連結におけるTier1資本の額	5,307	93	276	5,214	5,031
(6)連結における普通株式等Tier1資本の額	5,307	93	276	5,214	5,031
(7)リスク・アセットの額	44,281	3,050	4,035	41,231	40,246
(8)連結総所要自己資本額 (7)×8%	3,542	244	323	3,298	3,219

	2023年9月期			2023年3月期	2022年9月期
		2023/3比	2022/9比		
連結レバレッジ比率	5.88%	△0.15%	0.23%	6.03%	5.65%

(注) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年9月期の連結自己資本比率等はありませんが、中国銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

【中国銀行単体】

(単位：億円)

	2023年9月期			2023年3月期	2022年9月期
		2023/3比	2022/9比		
(1)単体総自己資本比率 (4)÷(7)	11.28%	△0.64%	△0.89%	11.92%	12.17%
(2)単体Tier1比率 (5)÷(7)	11.05%	△0.62%	△0.87%	11.67%	11.92%
(3)単体普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	11.05%	△0.62%	△0.87%	11.67%	11.92%
(4)単体における総自己資本の額	4,927	80	71	4,847	4,856
(5)単体におけるTier1資本の額	4,827	80	71	4,747	4,756
(6)単体における普通株式等Tier1資本の額	4,827	80	71	4,747	4,756
(7)リスク・アセットの額	43,678	3,017	3,800	40,661	39,878
(8)単体総所要自己資本額 (7)×8%	3,494	242	304	3,252	3,190

	2023年9月期			2023年3月期	2022年9月期
		2023/3比	2022/9比		
単体レバレッジ比率	5.38%	△0.14%	0.02%	5.52%	5.36%

※「自己資本の構成に関する開示事項」については、当社ホームページ (<https://www.chugin-fg.co.jp/>) をご覧下さい。

(2) 預金・貸出金等の状況

1. 預金、貸出金及び有価証券の残高【中国銀行単体】

(百万円)

【未残】	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比		
預金	7,974,831	59,563	279,749	7,915,268
貸出金	5,799,960	233,518	380,449	5,566,442
有価証券	2,366,218	47,009	△149,191	2,319,209

【平残】	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比		
預金	7,909,312	148,178	139,279	7,761,134
貸出金	5,642,201	241,238	312,747	5,400,963
有価証券	2,269,062	△95,252	△69,693	2,364,314

2. 預り資産残高【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比		
預金	7,974,831	59,563	279,749	7,915,268
譲渡性預金	234,472	70,983	△81,960	163,489
公共債	180,607	△13,059	△35,728	193,666
投資信託	157,491	11,068	16,953	140,538
合計	8,547,403	128,556	179,015	8,418,847

3. 消費者ローン残高【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比		
消費者ローン残高	1,308,260	24,041	47,993	1,284,219
うち住宅ローン残高	955,945	21,772	43,590	934,173
うちその他ローン残高	352,315	2,269	4,403	350,046

4. 中小企業等貸出比率【中国銀行単体】

(億円、%)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比		
中小企業等貸出金残高	42,207	1,692	2,399	40,515
中小企業等貸出比率	73.3	0.1	△0.5	73.2

5. 業種別貸出状況等

I. 業種別貸出金【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末		2022年9月末	2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比			
国内店分	5,756,501	227,131	368,857	5,529,370	5,387,644
製 業 造 業	745,626	△7,228	62,024	752,854	683,602
農 業 、 林 業	11,459	118	△20	11,341	11,479
漁 業	2,040	△603	△378	2,643	2,418
鉱業、採石業、砂利採取業	2,422	△130	△284	2,552	2,706
建 設 業	158,460	△3,301	9,287	161,761	149,173
電気・ガス・熱供給・水道業	294,370	△3,183	5,724	297,553	288,646
情 報 通 信 業	11,706	1,231	783	10,475	10,923
運 輸 業 、 郵 便 業	276,616	23,154	27,801	253,462	248,815
卸 売 業 、 小 売 業	564,816	△11,246	6,414	576,062	558,402
金 融 業 、 保 険 業	707,755	109,123	106,836	598,632	600,919
不 動 産 業 、 物 品 賃 貸 業	821,462	45,026	72,996	776,436	748,466
各 種 の サ ー ビ ス 業	339,492	10,001	10,730	329,491	328,762
地 方 公 共 団 体	419,628	6,223	△9,872	413,405	429,500
そ の 他	1,400,642	57,944	76,814	1,342,698	1,323,828

II. 業種別リスク管理債権【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末		2022年9月末	2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比			
国内店分	109,220	1,360	10,297	107,860	98,923
製 業 造 業	27,093	1,842	5,355	25,251	21,738
農 業 、 林 業	5,733	523	4,139	5,210	1,594
漁 業	169	-	-	169	169
鉱業、採石業、砂利採取業	7	-	△168	7	175
建 設 業	6,084	433	1,016	5,651	5,068
電気・ガス・熱供給・水道業	790	693	△581	97	1,371
情 報 通 信 業	316	△677	△624	993	940
運 輸 業 、 郵 便 業	6,961	472	1,112	6,489	5,849
卸 売 業 、 小 売 業	22,095	△2,215	△1,774	24,310	23,869
金 融 業 、 保 険 業	897	△22	△35	919	932
不 動 産 業 、 物 品 賃 貸 業	8,439	566	525	7,873	7,914
各 種 の サ ー ビ ス 業	19,965	△437	942	20,402	19,023
地 方 公 共 団 体	-	-	-	-	-
そ の 他	10,665	184	388	10,481	10,277

6. 海外向け貸出状況等

I. 特定海外債権は該当ありません。

II. 地域別貸出金【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比	2022/9比		
アジア	89,181	8,326	4,747	80,855	84,434
うちリスク管理債権	2,063	221	605	1,842	1,458
中東	8,988	△59	△1,737	9,047	10,725
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
北米	347,880	53,630	54,215	294,250	293,665
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
中南米	599	32	△330	567	929
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
西欧	171,093	35,772	35,689	135,321	135,404
うちリスク管理債権	-	-	△539	-	539
東欧・ロシア等	1,212	△129	△321	1,341	1,533
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
オセアニア	28,483	7,773	6,527	20,710	21,956
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
アフリカ	-	-	-	-	-
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
合 計	647,438	105,344	98,789	542,094	548,649
うちリスク管理債権	2,063	221	66	1,842	1,997

* 東欧・ロシア等はトルコ共和国向けです。

7. 開示債権の状況

I. 金融再生法開示債権

- ・部分直接償却は実施していません。
- ・参考情報として部分直接償却を実施した場合の計数を () 内に記載しております。
- ・未収利息不計上基準 (自己査定による債務者区分基準)
- ・総与信残高比については、小数点第三位を四捨五入しております。

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円、%)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比	2022/9比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,788	△1,231	△2,557	20,019	21,345
危険債権	66,726	4,620	17,535	62,106	49,191
要管理債権	24,994	△2,025	△4,673	27,019	29,667
うち三月以上延滞債権	1,734	1,010	1,254	724	480
うち貸出条件緩和債権	23,259	△3,036	△5,927	26,295	29,186
合計 (A)	110,509	1,363	10,305	109,146	100,204
総与信比 (A) / (B)	1.86	△0.06	0.05	1.92	1.81

総与信残高 (未残) (B)	5,925,784	233,304	377,665	5,692,480	5,548,119
----------------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(注) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年9月末の連結開示債権残高はありませんが、中国銀行を親会社とする旧組織の連結開示債権残高を参考として記載しております。

【中国銀行単体】

(百万円、%)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比	2022/9比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,836	△1,224	△2,540	19,060	20,376
(部分直接償却を実施した場合)	(7,406)	(△757)	(△237)	(8,163)	(7,643)
危険債権	66,389	4,610	17,510	61,779	48,879
要管理債権	24,994	△2,025	△4,673	27,019	29,667
うち三月以上延滞債権	1,734	1,010	1,254	724	480
うち貸出条件緩和債権	23,259	△3,036	△5,927	26,295	29,186
小計 (A)	109,220	1,360	10,297	107,860	98,923
総与信比 (A) / (C)	1.84	△0.05	0.06	1.89	1.78
(部分直接償却を実施した場合)					
(合計 (B))	(98,790)	(1,827)	(12,601)	(96,963)	(86,189)
(総与信比 (B) / (D))	(1.67)	(△0.03)	(0.12)	(1.70)	(1.55)
正常債権	5,829,484	234,225	368,655	5,595,259	5,460,829
合計 (C)	5,938,704	235,585	378,951	5,703,119	5,559,753
(部分直接償却を実施した場合) (D)	(5,928,274)	(236,052)	(381,255)	(5,692,222)	(5,547,019)

Ⅱ. 貸倒引当金等の状況

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結】

(百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比	2022/9比		
貸倒引当金	57,083	2,781	4,053	54,302	53,030
一般貸倒引当金	31,853	2,621	2,514	29,232	29,339
個別貸倒引当金	25,229	159	1,538	25,070	23,691

(注) 当社は、2022年10月3日設立のため、2022年9月末の連結貸倒引当金はありませんが、中国銀行を親会社とする旧組織の連結貸倒引当金を参考として記載しております。

【中国銀行単体】

(百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023/3比	2022/9比		
貸倒引当金	53,235	2,739	4,052	50,496	49,183
一般貸倒引当金	30,147	2,568	2,429	27,579	27,718
個別貸倒引当金	23,088	171	1,623	22,917	21,465

8. 保全状況

I. 金融再生法開示債権の保全状況

【中国銀行単体】

(百万円)

		2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
			2023/3比	2022/9比		
金融再生法開示債権額	A	109,220	1,360	10,297	107,860	98,923
担保等の保全額	B	51,294	2,395	6,820	48,899	44,474
貸倒引当金	C	24,000	99	1,450	23,901	22,550
保全率 (%)	(B + C) / A	68.9	1.5	1.2	67.4	67.7

(ご参考：部分直接償却を実施した場合)

【中国銀行単体】

(百万円)

		2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
			2023/3比	2022/9比		
金融再生法開示債権額	A	98,790	1,827	12,601	96,963	86,189
担保等の保全額	B	51,294	2,395	6,820	48,899	44,474
貸倒引当金	C	13,570	566	3,754	13,004	9,816
保全率 (%)	(B + C) / A	65.6	1.8	2.7	63.8	62.9